

地区名：県北地区

営農形態：個人

営農類型：施設野菜

R6年度農業所得1000万円経営体育成 達成事例

改善前

【主品目・規模・生産量】

- 抑制トマト 26a
単収 8,632kg/10a
- メロン 34a
単収 2,101kg /10a
- アスパラガス 17a
単収 1,237kg/10a

○【従事者】

- 家族労働力 4人
- 臨時雇用（農福連携、青年農業者
労力支援活用）

【所得】※申告書実績

- 700万円

【所得向上に向けた課題】

- 1 円滑な経営継承と経営内
容の見直し
- 2 統合型環境制御機器の
導入（抑制トマト14a）
による収益向上

改善後

【主品目・規模・生産量】

- 抑制トマト 34a
単収 12,082kg/10a
- メロン 34a
単収 2,059kg /10a
- アスパラガス 17a
単収 2,877kg/10a

【従事者】

- 家族労働力 4人
- 臨時雇用（農福連携、青年農業者
労力支援活用）

【所得】※申告書実績

- 1,600万円

【改善内容1】

『円滑な経営継承と経営内容の見直し』

【関係機関による支援内容】

- 専門家派遣事業（税理士による経営継承の相談指導）を活用した継承
時期決定支援
- 経営継承に伴う栽培品目、規模、管理体制等の見直し実施
- 農産加工部門等への収益性の向上検討

【農家の取組み状況】

- 経営継承の実施（R6年1月）
- アスパラガス等、病害虫被害等による減収対策の実施
- メロンの高品質化に伴う単価向上 533円 → 758円
- 他産業との連携による農産物加工新商品の開発
農産加工品 販売額 213万円 → 358万円

【改善内容2】

『統合型環境制御機器の導入による単収向上』

【関係機関による支援内容】

- 長崎型統合環境制御装置の導入支援
- 環境制御技術力向上のための勉強会開催

【農家の取組み状況】

- 環境制御装置の導入（26a）※R4導入
内 長崎型統合環境制御装置導入ハウス 14a
14,308kg/10a → 16,151kg/10a
- トマト高単価時期（9～10月）主体の出荷体制構築
単価 373円/kg → 576円/kg